

中銀間スワップ取極の延長について

米国連邦準備制度と各国中央銀行は来年2月1日まで米ドル・スワップ取極および米ドル以外の通貨供給を目的としたスワップ取極を延長することとした。米ドル・スワップ取極の延長を行ったのは、オーストラリア準備銀行、ブラジル中央銀行、カナダ銀行、デンマーク国民銀行、イングランド銀行、欧州中央銀行、韓国銀行、メキシコ銀行、ニュージーランド準備銀行、ノルウェー銀行、シンガポール金融管理庁、スウェーデンリクスバンク、スイス国民銀行である。米ドル以外の通貨供給を目的としたスワップ取極の延長を行ったのは、イングランド銀行、欧州中央銀行、スイス国民銀行である。日本銀行もこれらスワップ取極の延長を検討し、その結果を次回金融政策決定会合後に公表する予定である。

各国中央銀行の措置

各国中央銀行の措置については、下記ウェブサイト参照。

オーストラリア準備銀行	http://www.rba.gov.au
ブラジル中央銀行	http://www.bcb.gov.br
カナダ銀行	http://www.bankofcanada.ca
デンマーク国民銀行	http://www.nationalbanken.dk
イングランド銀行	http://www.bankofengland.co.uk
欧州中央銀行	http://www.ecb.int
韓国銀行	http://www.bok.or.kr
メキシコ銀行	http://www.banxico.org.mx
ニュージーランド準備銀行	http://www.rbnz.govt.nz
ノルウェー銀行	http://www.norges-bank.no
シンガポール金融管理庁	http://www.mas.gov.sg
スウェーデンリクスバンク	http://www.riksbank.se
スイス国民銀行	http://www.snb.ch
米国連邦準備制度	http://www.federalreserve.gov

以 上